評価報告書

総合所見

● 好ましい点

本人の長所、就労した時に職場で活かせることので きる能力について書きます。

● 課題となる点

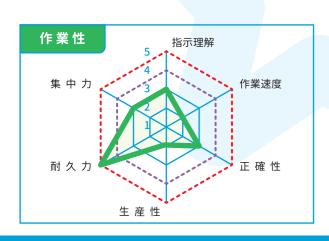
4週間の作業評価で確認された、本人の短所、課題 となる点について書きます。

● 必要な訓練・支援について

課題となる点で書かれた内容についての対応策や、 効果的な訓練、支援の方法について提案します。

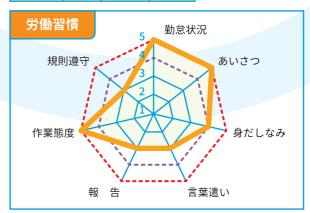
● 進路について

長所を活かした業種の提案や必要な訓練・支援が受 けられる支援機関等の情報提供を行います。



| 作業性 | | |
|------|-------|-------------------------------------|
| 項目 | レベル | 所 見 |
| 指示理解 | 3 | 具体的な見本を示したり、メモを携行するこ とで指示が理解できる |
| 作業速度 | 2 | 一般のレベルの40~50%程度の速度 |
| 正確性 | 3 | ミスや不良が5%以上ある |
| 生産性 | 2 | 標準生産数の60%未満の正しい処理 |
| 耐久力 | 5 | 1日6時間程度、停滞させることなく作業が 継続できる |
| 集中力 | 3 | よそ見や遊びなどむだな行動がやや多く、作 業が中断することがある |
| 合 計 | 18/30 | 達成率 0.60 |

| 刀面口以 | | |
|-------|-------|-----------------------------------|
| 項目 | レベル | 所 見 |
| 勤怠状況 | 5 | 欠勤、早退、遅刻がまったくない |
| あいさつ | 5 | 適切な大きさの声で、自分からすすんであい さつができる |
| 身だしなみ | 4 | 身だしなみはほぼできている |
| 言葉遣い | 3 | 言葉使いが崩れることがあり、指摘すれば修 正することができる |
| 報告 | 3 | 報告や質問ができるが、態度や行動が不適切 である |
| 作業態度 | 5 | 正しい姿勢を保ち、意欲的な態度で最後まで 作業に取り組める |
| 規則遵守 | 3 | ルールや作業手順など勝手に変更しているこ とがある |
| 合 計 | 28/35 | 達成率 0.80 |



社会福祉法人 兵庫県社会福祉事業団 総合リハビリテーションセンター

職業能力開発施設

〒651-2181 兵庫県神戸市西区曙町1070

TEL: 078-927-2727 FAX: 078-925-9223 Mail: seisan-k@hwc.or.jp HP: http://hwc.or.jp/noukai



障害をお持ちの方の「働きたい」に応えます

職能評価のご案内

職業能力 開発施設とは?



INSTITUTION GUIDE GO!

- 仕事を遂行するための「力」が私に備わっているか不安だ…
- 就職に向けたトレーニングを始めたいが、課題と方法がわからない…
- 長く働き続けるために、私に必要な支援や配慮を知りたい…
- 雇用のミスマッチが心配だ…

そんな貴方こそ「職能評価」を 受けてみませんか?



利用について

- 🔯 定員を設けず、随時利用制なので、年間を通していつからでも利用できます。
- ☆ 障害の種別や手帳の所持要件はありませんので、どなたでも利用できます。(注1)
- 🔯 兵庫県独自の施設なので、施設や学校に在籍している方も、籍を置きながら利用できます。
- ☆ 費用は無料です。(通所の交通費等は自己負担となります)

注1評価申込にあたっては、公共職業安定所や相談・就労支援機関等の事業所からの依頼が必要となります。

評価の視点

☆ 4週間行うことで、労働習慣を確認します。

労働習慣:朝決まった時間に起きることができるか、遅刻欠席なく作業に参加で きるか、挨拶や返事、報告はできるか、身だしなみはできているか等

- □じ作業を複数回行うことで、作業の習得状況・継続性を確認していきます。
- ☆ 個々の作業で、効率よく作業を進める方法や、効果的な支援の方法を一緒に考えます。

評価の基本的な流れ

相談

STEP 2 見学 面接

STEP 4 評価

報告会

就職•復職

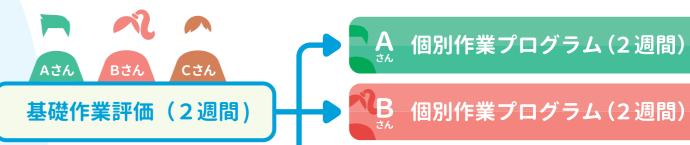
訓練

- 依頼機関との連携を密にしながら評価を進めて行きます。
- 評価終了後、次の進路が決まるまでの間、当施設内で作業支援を継続することも可能です。



評価のスケジュール

- 評価は基本 4週間、朝9時~夕方4時までの6時間、行います。
- 1週目、2週目は規定のプログラムに沿って作業を行います。(評価対象者全員に受けていただきます)
- 2週目までの評価で、得意なこと、苦手なことを確認し、3週目以降の作業プログラムを個別に選んでいきます。





合計4週間 (2週間+2週間)

個別作業プログラム(2週間)

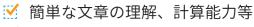
基礎作業評価(1週、2週目)

☆ 個別・集団で作業を行い、基礎的な作業能力を見ていきます。



基礎的な

作業能力



₩ 指示理解力

▼ 動作性

▼ 手先の器用さ

♥ 機器の操作(パソコン操作)等

コミュニケーション能力

₩ 協調性









個別作業プログラム (3週、4週目)

- ☆ 軽作業(ライン・組立・ピッキング等)
- ☆ 身体を使った作業(清掃・運搬・園芸等)
- 🔯 対人コミュニケーションを要する作業 (接客・電話応対等)
- 職場実習 等

